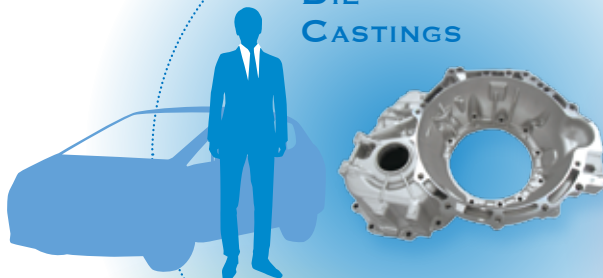


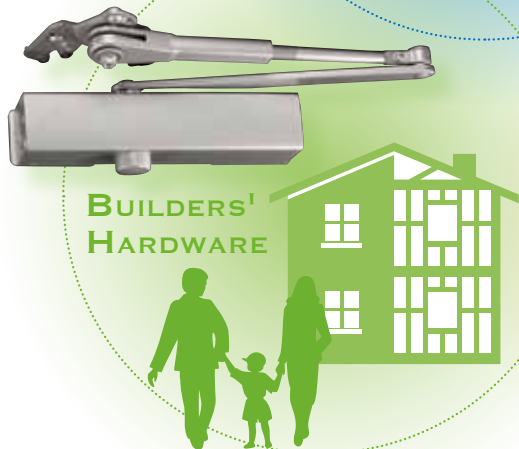
DIE
CASTINGS



POWER
TOOLS



BUILDERS'
HARDWARE



PRINTING
EQUIPMENT



ダイカスト事業

リョービは世界トップクラスのダイカストメーカー。シリンダーブロックやトランスミッションケースなどの自動車部品をはじめ、さまざまなダイカスト製品を提供しています。



ダイカスト製品

● 主なダイカスト製品

シリンダーブロック、トランスミッションケース、車体フレームなどの自動車・二輪車用部品

パワーツール事業

本格的な住まいづくりからDIY、美しい庭づくりまでプロユーザーや一般のお客様など、幅広い人に愛されるリョービのパワーツール。

リョービはこれからもつくる人を考えて、あらゆる「快適」を生み出し続けます。



電気のかざり
[ASK-1000]

● 主な商品

ドリル、丸ノコ、グラインダ、芝刈機、刈払機、高圧洗浄機、クリーナなど

建築用品事業

ドアを静かに確実に閉めるドアクローザ。ホテルなどの室温を快適に調節する空調制御システム。リョービは安全で快適な住まいやオフィスを実現する建築用品を提供しています。



ドアクローザ [GEOPRO GD-4PV]

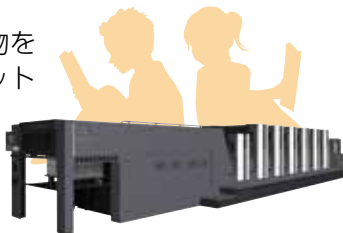
● 主な商品

- ・ ドアクローザ
- ・ ヒンジ
- ・ 建築金物等

印刷機器事業

カタログ、ポスター、パッケージなど、美しい印刷物をスピーディーに仕上げる高精度、多機能のオフセット印刷機。

世界中のお客様に独創的で高品質な印刷機やサービスを提供しています。



菊全判オフセット印刷機 [RMGT 10]

● 主な商品

- ・ オフセット印刷機
- ・ 印刷周辺機器等



技術と信頼と挑戦で、
健全で活力にみちた企業を築く。

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第105期(2017年3月期)中間報告書をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

リョービグループは「技術と信頼と挑戦で、健全で活力にみちた企業を築く。」を企業理念とし、その具現化を進めております。お客様や社会のニーズに応え、独創的で高品質な商品やサービスを創造し、提供することにより、かけがえのない存在になることをめざしております。

リョービグループは環境保全、社会貢献活動、コンプライアンスなどさまざまなCSR活動を行っております。こうした活動を強化し、CSR経営の充実に努めてまいります。

当社は収益力の向上、企業体質の強化をはかりながら、業績に応じた配当を継続することを基本としております。当期(第105期)の配当につきましては、1株当たりの年間配当金10円を予定しており、中間配当金は1株につき5円とし、支払開始日は11月28日といたします。

株主の皆様には引き続きご理解とご支援を賜りますとともに、今後とも末長くご愛顧をいただきますようお願い申し上げます。

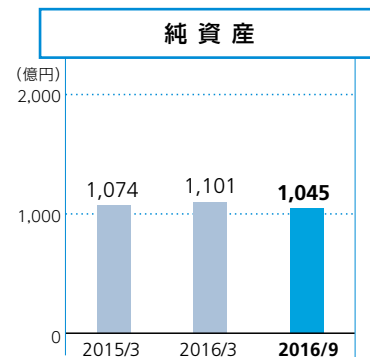
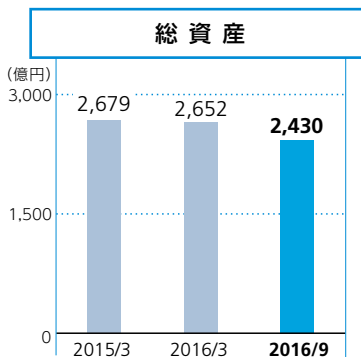
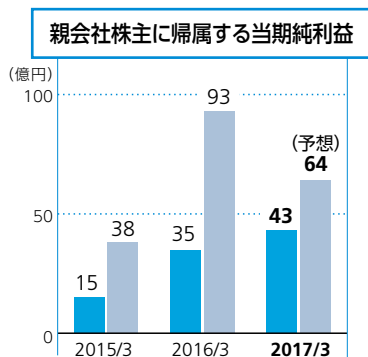
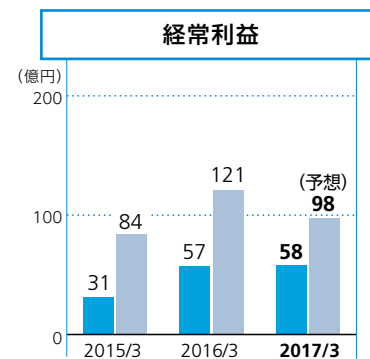
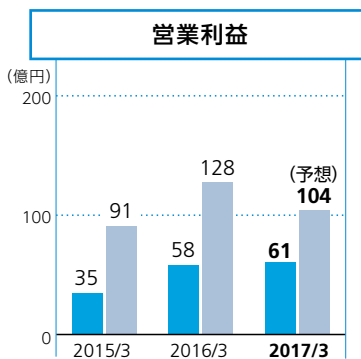
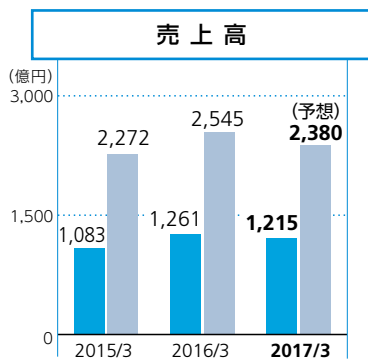
2016年11月

代表取締役社長

浦上彰

● 第2四半期連結決算の要点解説

■ 第2四半期累計
■ 通 期



◆ 業績推移

科目	第2四半期累計			通 期		
	2014/9	2015/9	2016/9	2015/3	2016/3	2017/3(予想)
売上高 (百万円)	108,304	126,117	121,491	227,163	254,508	238,000
営業利益 (百万円)	3,544	5,760	6,149	9,122	12,832	10,400
経常利益 (百万円)	3,113	5,694	5,775	8,399	12,132	9,800
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,537	3,501	4,319	3,809	9,305	6,400
1株当たり当期純利益 (円)	9.50	21.63	26.69	23.53	57.49	39.54
総資産 (百万円)	244,436	271,360	243,042	267,854	265,197	—
純資産 (百万円)	94,878	111,142	104,488	107,403	110,107	—
1株当たり純資産 (円)	554.37	649.66	604.20	628.89	640.35	—

売上高・利益の状況

当第2四半期累計期間(2016年4月1日から同年9月30日まで)の日本経済は、個人消費の低迷や円高進行に伴う輸出の伸び悩みなどで、景気に底堅さがみられない状況が続きました。海外については、米国や欧州は堅調さを維持しているものの、中国をはじめとする新興国経済の減速傾向がみられるなど、先行きに対する不透明感が拭えない状況にあります。

このような情勢のもとで、当社グループは積極的な販売活動とユーザーニーズをとらえた新商品の開発を進めるとともに、原価低減や生産性向上、業務の効率化など諸施策を実行しました。その結果、当第2四半期累計期間の業績は、前年同期に比べて減収、増益となりました。

資産・負債等の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、前期末に比べ221億54百万円減少し、2,430億42百万円となりました。減少は主に受取手形及び売掛金81億63百万円、有価証券14億3百万円、有形固定資産111億57百万円等によるものです。その一方で、増加は仕掛品12億73百万円等がありました。

負債は、前期末に比べ165億35百万円減少し、1,385億54百万円となりました。減少は主に支払手形及び買掛金20億7百万円、未払法人税等9億65百万円、長・短借入金135億89百万円等によるものです。その一方で、増加は社債43億円等がありました。受取手形割引高

及びリース債務を除いた有利子負債残高は、725億91百万円となりました。

純資産は、前期末に比べ56億19百万円減少し、1,044億88百万円となりました。減少は主に為替換算調整勘定97億1百万円等によるものです。その一方で、増加は利益剰余金35億24百万円等がありました。純資産から非支配株主持分を差し引いた自己資本は、前期末に比べ58億51百万円減少し、977億89百万円となりました。その結果、自己資本比率は前期末に比べ1.1ポイント増加し、40.2%となりました。

通期の見通し

通期(2016年4月1日から2017年3月31日まで)の業績は、前期に比べて減収、減益となる見通しです。売上高は2,380億円(前期比6.5%減少)、営業利益は

104億円(同19.0%減少)、経常利益は98億円(同19.2%減少)、親会社株主に帰属する当期純利益は64億円(同31.2%減少)を見込んでいます。

ダイカスト事業 DIE CASTINGS

売上高構成比
78.0%

当第2四半期(累計)の業績

売上高は947億84百万円(前年同期比3.4%減少)、営業利益は51億81百万円(同11.9%増加)となり、前年同期に比べて減収、増益となりました。

売上高は、国内での減収に加えて、為替換算による海外子会社の売上高への影響で減収となりました。利益については、国内は減収に伴い減益となりましたが、主な海外子会社で増益となり、全体では増益となりました。

■ 軽さとリサイクル性で、省エネルギー・省資源に貢献するダイカスト

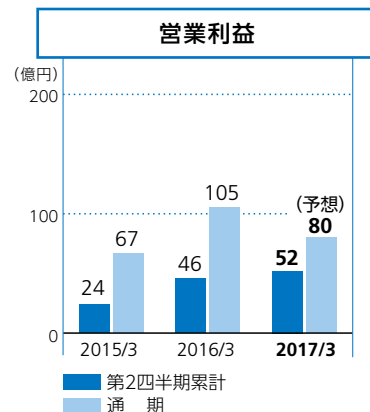
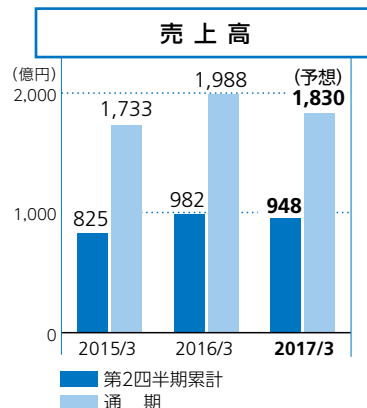
ダイカスト製品は、軽量かつ耐久性に富み、リサイクル性に優れ、省エネルギー、省資源の環境面からも注目されています。特に、軽量化により低燃費を目指す自動車においては、様々な部品へのアルミダイカスト製品の採用が進み、数多くの部品に当社製品が採用されています。近年はハイブリッド車や電気自動車向けのダイカスト製品の採用も増えていきます。

■ ダイカスト製品の採用例

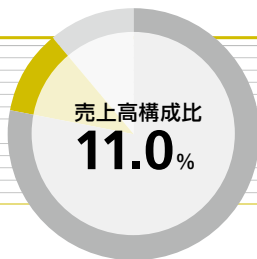
トヨタ自動車株式会社様向けの「ハウジング トランスアクスル」に当社のアルミダイカスト製品が採用され、2015年11月より納品を開始しています。「ハウジング トランスアクスル」はトルクコンバーターが内蔵されトランスミッションとエンジンをつなぐ役目をしています。



直列4気筒 1.8L/1.5Lエンジン(CVT)用 ハウジング トランスアクスル (北米向けカローラへ搭載)



住建機器事業 POWER TOOLS BUILDERS' HARDWARE



当第2四半期(累計)の業績

売上高は133億58百万円(前年同期比5.3%減少)、営業利益は6億41百万円(同53.7%増加)となり、前年同期に比べて減収、増益となりました。

売上高は、アジア向けのパワーツールやメキシコ向けの建築用品など、主に輸出の減少で減収となりました。利益については、減収に伴う減益はありましたが、中国元安による売上高原価率の低下で利益率が良化し、増益となりました。

パワーツール事業

■ 電気のかぎり「ASK-1000」

電気のかぎり「ASK-1000」は、2010年3月発売以来、好調な販売を続けているロングセラー商品です。手軽に作業ができることや安全性への配慮を高く評価され、2011年には、グッドデザイン賞を受賞しています。大きく育ってしまった木の枝切りや粗大ゴミを解体して普通ゴミに出すときなどに活躍します。刃を交換すれば、金属や樹脂もカットできて、とても便利に使える一般家庭向けのアイテムです。

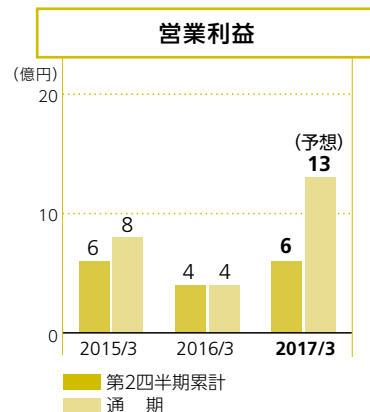
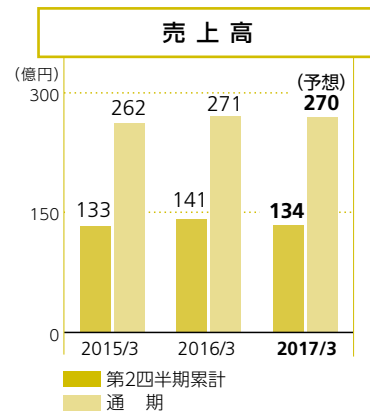
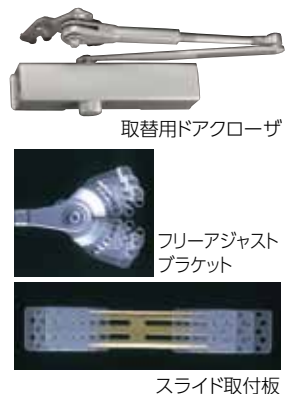


建築用品事業

■ 取替用ドアクローザ

リフォームやメンテナンス需要が増加する中、1998年に発売した「取替用ドアクローザ」は、「フリーアジャストブラケット」と「スライド取付板」により、様々な取り付けネジ穴に対応ができる事が評価され、販売台数を増やし続けているヒット商品です。

更に利便性を高めるため、今年8月には従来のシルバーとブロンズに加えてホワイトとブラックの2色を追加しました。



印刷機器事業

PRINTING EQUIPMENT

売上高構成比
10.9%

当第2四半期(累計)の業績

売上高は132億円(前年同期比3.8%減少)、営業利益は2億91百万円(同57.2%減少)で、前年同期に比べて減収、減益となりました。

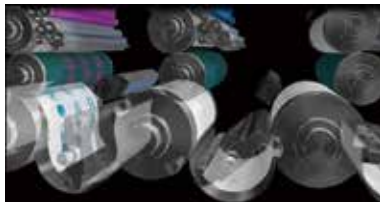
売上高は、国内は、大型・中型枚葉オフセット印刷機の受注が増え増収となりましたが、円高による輸出環境の悪化で主に中国を含むアジア向けの輸出が減少し、全体では減収となりました。利益については、減収に伴い減益となりました。

■ 菊全判オフセット印刷機 RMGT 1050LX

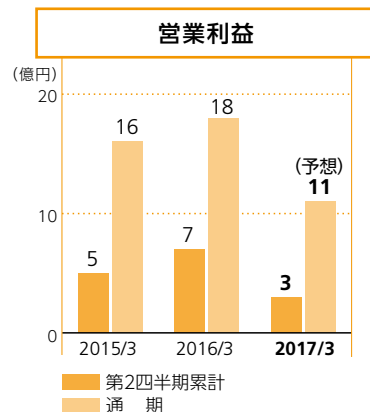
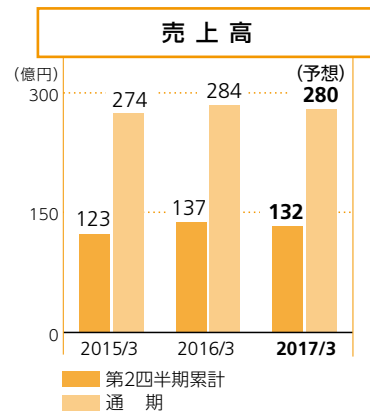
RMGT 1050LXは、B1サイズ用の紙に対応した大型印刷機です。0.04mmの薄紙から1.0mmの厚紙用途まで対応する薄紙・厚紙の兼用印刷機です。特に、厚紙のパッケージ印刷に最適な印刷機として、パッケージ印刷を扱っている多くのお客様に導入が進んでいます。厚紙のパッケージ印刷は、用紙の特性上、非常にデリケートな用紙搬送が求められます。こうした用途に対応し、安定した品質で印刷が行えるよう、エア制御により、印刷面を非接触にして傷を防止する機構など、高度な技術を随所に採用しています。また、機械を止めることなく厚紙の連続印刷を行うことができる自動化装置を搭載しています。1050LXは高い印刷品質と生産性を備え、パッケージ印刷市場から注目を集めています。



菊全判5色印刷機(ニスコーター付き)
RMGT 1050LX-5



厚紙に適したスケルトン方式の渡し胴



● 第2四半期連結財務諸表

貸借対照表

単位:百万円

科目	当第2四半期末 (2016年9月30日現在)	前期末 (2016年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	116,082	126,616
現金及び預金	19,426	20,073
受取手形及び売掛金	46,893	55,056
有価証券	690	2,093
たな卸資産	43,828	43,571
繰延税金資産	1,756	1,474
その他	3,542	4,407
貸倒引当金	△ 53	△ 60
固定資産	126,862	138,539
有形固定資産	106,120	117,278
建物及び構築物	29,697	32,504
機械装置及び運搬具	44,169	53,154
土地	23,274	23,276
建設仮勘定	5,514	4,305
その他	3,464	4,037
無形固定資産	2,787	2,994
投資その他の資産	17,955	18,266
投資有価証券	12,648	12,386
繰延税金資産	4,201	5,328
その他	1,199	644
貸倒引当金	△ 94	△ 93
繰延資産	96	41
資産合計	243,042	265,197

科目	当第2四半期末 (2016年9月30日現在)	前期末 (2016年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	98,868	105,920
支払手形及び買掛金	36,781	38,788
短期借入金	30,726	35,467
1年内返済予定の長期借入金	15,584	10,612
未払法人税等	887	1,852
賞与引当金	2,037	1,999
役員賞与引当金	—	63
その他	12,850	17,136
固定負債	39,685	49,169
社債	6,900	2,600
長期借入金	19,380	33,201
繰延税金負債	1,204	1,007
再評価に係る繰延税金負債	507	507
退職給付に係る負債	8,868	8,847
その他	2,824	3,004
負債合計	138,554	155,089
純資産の部		
株主資本	98,966	95,442
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,765	23,765
利益剰余金	59,064	55,540
自己株式	△ 2,336	△ 2,335
その他の包括利益累計額	△ 1,177	8,198
その他有価証券評価差額金	4,877	4,646
繰延ヘッジ損益	△ 5	△ 10
土地再評価差額金	737	737
為替換算調整勘定	△ 4,992	4,709
退職給付に係る調整累計額	△ 1,794	△ 1,885
非支配株主持分	6,699	6,466
純資産合計	104,488	110,107
負債純資産合計	243,042	265,197

損益計算書

単位:百万円

科目	当第2四半期 (2016年4月1日から 2016年9月30日まで)	前第2四半期 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)
売上高	121,491	126,117
売上原価	102,282	107,691
売上総利益	19,209	18,425
販売費及び一般管理費	13,060	12,665
営業利益	6,149	5,760
営業外収益	1,137	1,154
営業外費用	1,511	1,220
支払利息	752	954
その他	758	265
経常利益	5,775	5,694
特別利益	312	47
固定資産処分益	312	47
特別損失	97	68
固定資産処分損	40	68
投資有価証券評価損	57	—
税金等調整前四半期純利益	5,989	5,673
法人税等	1,391	1,781
四半期純利益	4,598	3,892
非支配株主に帰属する四半期純利益	278	391
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,319	3,501

キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	当第2四半期 (2016年4月1日から 2016年9月30日まで)	前第2四半期 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	12,223	8,479
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 8,785	△ 7,424
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 4,803	△ 1,674
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△ 636	26
現金及び現金同等物の 増減額	△ 2,002	△ 593
現金及び現金同等物の 期首残高	19,850	16,609
現金及び現金同等物の 四半期末残高	17,847	16,015



財務諸表 ワンポイント解説

● 為替の換算と連結決算の売上高

連結決算を行う上で、海外子会社の取扱いは複雑です。海外子会社の売上高は、決算期間中の現地通貨（例えば米ドル）と円の平均レートで換算されたもので計算されます。今期はこの換算によって売上高が前期比で約46億円減少しています。

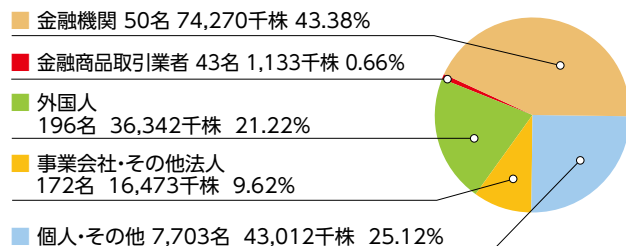
このように連結上での海外子会社の売上高は、現地の売上高増減に加えて、為替換算の影響を受けるため、決算書を見る上では注意が必要になります。

■ 株式の概要

▶ 発行可能株式総数	500,000千株
▶ 発行済株式の総数	171,230千株
▶ 株主数	8,164名

株式分布状況

<所有者別>合計8,164名 / 171,230千株



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,612	5.93
明治安田生命保険相互会社	9,300	5.74
菱工会持株会	8,306	5.13
第一生命保険株式会社	8,067	4.98
日本生命保険相互会社	6,240	3.85
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	6,114	3.77
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,756	3.55
公益財団法人浦上奨学会	5,680	3.50
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,218	3.22
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	3,554	2.19

(注) 当社は、自己株式9,382千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

■ 会社の概要

社名 リョービ株式会社
 英文社名 RYOBI LIMITED
 創立年月日 1943年12月16日
 資本金 184億72百万円
 社員数 1,747名

主なグループ会社

● ダイカスト事業

リョービミラサカ株式会社
 リョービミツギ株式会社

株式会社東京軽合金製作所
 生野株式会社
 RYOBI DIE CASTING (USA), INC.
 RDCM, S. DE R.L. DE C.V.
 RYOBI ALUMINIUM CASTING (UK), LIMITED
 利優比压铸(大連)有限公司
 利優比压铸(常州)有限公司
 RYOBI DIE CASTING (THAILAND) CO., LTD.
 利佑比(上海)商贸有限公司

● 住建機器事業

リョービ販売株式会社
 利優比(大連)机器有限公司

● 印刷機器事業

リョービMHIグラフィック
 テクノロジー株式会社

■ 役員

▼ 取締役

代表取締役	浦上 彰
取締役	横山 隆志
取締役	鈴木 健二郎
取締役*	大岡 哲
取締役	川口 裕幸
取締役*	山本 裕二
取締役	鈴木 隆
取締役	望月 達由

*印は社外取締役です。

▼ 監査役

常勤監査役	小林 照三
監査役*	荒井 洋一
監査役*	畑川 高志

*印は社外監査役です。

▼ 執行役員

社長	浦上 彰
常務執行役員	横山 隆志
執行役員	鈴木 健二郎
執行役員	川口 裕幸
執行役員	鈴木 隆
執行役員	望月 達由
執行役員	滝野 義巳
執行役員	栢野 隆史
執行役員	坂本 禎造

「暮らしごこち」がテーマです。



株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 期末配当金受領株主
確定日 3月31日
- 中間配当金受領株主
確定日 9月30日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主名簿管理人
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 証券コード 5851
- 公告の方法 電子公告 <http://www.ryobi-group.co.jp/>

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問合せください。
2. 特別口座に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行でお受けしますので、左記の連絡先にお問合せください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

RYOBI リョービ株式会社

本社 〒726-8628 広島県府中市目崎町762
TEL (0847) 41-1111
東京支社 〒114-8518 東京都北区豊島5-2-8
TEL (03) 3927-5541
<http://www.ryobi-group.co.jp/>

この報告書はリョービの印刷機で印刷しています。
無断複製・転載等を禁止します。

UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。